

令和2年度 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年3月16日

放課後デイサービスひだまりa

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った評価です。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			その日のご利用人数に応じて、aスペースの外側にもマットを敷き、余裕を持って活動できるよう配慮しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			厚生労働省の人員基準配置を満たし、尚且つご利用人数に応じてスタッフを配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			昨年度検討していた手洗い場には、ウォーターガイドを使用し改善を図りました。子ども達の成長に伴い、新たに、設備・スペースの見直しが必要な点が出てきました。今後検討していきます。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			個別支援計画に記載の目標に対し、担当職員が定期的に振り返りと評価を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年アンケートを実施し、保護者の方からの意見や要望をもとに改善を行っています。今年度は保護者会を中止としたため、さらに独自のアンケートにご協力いただき、より具体的に保護者の方々の意見をお伺いしました。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者等向け評価、事業所における自己評価結果は、保護者のみなさまに配布するとともに、HPで公表いたします。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は実施しておりません。今年度はコロナのため実施できませんでしたが、実習生やボランティアの方を多く受け入れ、意見等を伺っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			今年度は、オンライン講習会が多く開催されていたので、在宅医療や子どもの人権問題などの講習会に参加しました。また、毎月のスタッフMTの際に、気になることなどについてミニ研修会を行いました。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年2回保護者と個別面談を実施し、ニーズや課題を伺っています。その上で、放課後等デイサービスとしてできること、支援方法などを保護者の方と一緒に考えています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			写真や絵カードを使用したり、学校・ご家庭と共通のサインや手話を取り入れ個別に対応しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			複数のスタッフが入れ替わり制で月1回活動ミーティングを行い、立案・計画を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月末のスタッフミーティングで、活動の振り返りを行い、改善と工夫を行うことで固定化せず楽しめるように努めています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇時は、放課後の時間ではゆっくり取り組むことができない身体のケアや外出（散歩）など行いました。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動に参加する、その場の雰囲気を楽しむ、その場で過ごせるなど、個々に合わせた目標を立てて、計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		毎日決まった時間を設けてはいませんが、変更や注意事項、保護者の方からの連絡事項などがあれば、送迎出発前に周知しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		課題や共有事項、気付き等があった時は、時間を取って話し合いを行っています。また、申し送り事項を個別ファイルに記入し、全スタッフが把握できるようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			連絡帳や個別ファイルに、支援内容・活動の様子を記録し、定期的に振り返りを行うことで支援の検証・改善に努めています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングを行い、個々の成長に合わせて計画の見直しを行っています。また、相談支援員との連絡を通じ、利用者様の支援内容の共通認識を図り、方向性を確認しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			週替わりの集団活動（遊び）と、個別支援を組み合わせ、総則の基本活動を行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			事業所を代表して、管理者・児童発達支援管理責任者、また必要に応じて看護師が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			今年度は、コロナのため事業所連絡会も学校公開も見送られました。学校からのメールで最新情報を確認し、送迎の際に情報を共有し合うようにしています。

関係機関や保護者との連携	②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		主治医に医療的ケア・緊急時対応について指示書をいただいています。また、ぶるーむの風診療所とも連携し、何かあった時は診察や相談をしています。
	③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		児童発達支援への訪問や情報提供を図っています。
	④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	○		障害福祉サービス事業所への情報提供、また事業所員や相談支援員による見学を受けています。
	⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		適宜、専門機関と連携を取り、適切な支援を行えるよう努めています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今年度は例年以上に機会がありませんでした。公園など屋外施設で共に過ごすことはありました。
	⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○		子ども部会事業担当者会議に、管理者が参加しています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎日のお迎え時に、利用者様の当日の様子や体調などを、できるだけ細かく的確にお伝えするよう努めています。
保護者への説明責任等	⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		毎年一回、事業所主催の保護者向け研修会を行っています。また法人として、数回の保護者向け研修会、ママサロンなども開催しています。
	⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時や保護者会等で、随時ご説明やご案内するよう努めています。
	⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		お迎え時にお話させていただくことで、日常の些細な悩みから困りごとなどを気軽に相談していただける環境と関係を築けるよう努めています。
	⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度はコロナのため行えませんでした。オンライン研修会の中で、保護者間で質問やアドバイスを行う場面があり、貴重な機会となりました。
	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		ご意見箱の設置、苦情受付窓口(管理者)の案内をしています。また、アンケートにて改善点等を伺うようにしています。
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月の活動内容や様子を通信として配布しています。またホームページ内のブログでも活動の様子を紹介しています。
	⑮	個人情報に十分注意しているか	○		関係機関の情報共有、写真掲載等に関する同意書を交わし、必要以上の情報共有がないよう注意しています。
非常時等の対応	⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		一人ひとりに合わせた意思疎通の方法を保護者の方からお伺いし、コミュニケーションを取っています。気付き等があれば、お迎え時に保護者の方へお伝えしています。
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今年度は、コロナのため実施できませんでしたが、法人として年1回「笑福祭」を実施し、利用者様や地域住民の方を招き事業運営を開示しています。また、「ぶるーむカフェ」で地域の方と接する機会を設けています。
	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		緊急時対応については、定期的に保護者の方に確認を取り作成しています。今年度は、コロナ感染症対応マニュアルを策定、BCTも策定中です。
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		今年度は、法人全体での消防による防災訓練は見送られましたが、事業所として長期休みに避難訓練を行いました。
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		県の研修案内を基に、事業所内で資料の閲覧・意見交換を行いました。また、オンラインで子どもの人権問題の講習会にも参加しました。
	㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		個別面談時に保護者の方と相談し、必要な場合は個別支援計画に記載し同意を得ています。
	㉒	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーの有無は保護者から必ず確認し、緊急時対応がある場合は医師からの指示をいただいています。
㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		改善内容、経過報告を含むヒヤリハット報告書を作成し隔月で法人内のリスクマネジメント委員会を実施しています。その内容を月末スタッフミーティングで共有し、意見交換を行い再発防止に努めています。	